

大島海洋国際高校 令和2年度 現代文B 年間授業計画

教科：(国語) 科目：(現代文B) 対象：(第2学年A組、B組)

教科担当者：(A組：竹内 ㊟) (B組：竹内 ㊟)

使用教科書：現代文B (教育出版)

使用教材：読解を深める現代文単語、LT現代文LT1、パーフェクト常用漢字、新訂総合国語便覧


指導内容 【年間授業計画】	現代文Bの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
4月 【課題学習】 LT現代文(P4~21)	○難解な評論を的確に読み取る力をつける。さらに、書かれた内容に対する自分の意見を的確に述べる力をつける。 ・主語(主部)・述語(述部)の把握 ・抽象度の高い語句の正確な理解 ・各段落の全体構成における役割	課題提出【関心・意欲・態度】【書く力】	9相当
5月 【課題学習】 LT現代文(P22~29)	○難解な評論を的確に読み取る力をつける。さらに、書かれた内容に対する自分の意見を的確に述べる力をつける。 ・主語(主部)・述語(述部)の把握 ・抽象度の高い語句の正確な理解 ・各段落の全体構成における役割	課題提出【関心・意欲・態度】【書く力】	9相当
6月 【課題学習】 LT現代文(P30~37)	○難解な評論を的確に読み取る力をつける。さらに、書かれた内容に対する自分の意見を的確に述べる力をつける。 ・主語(主部)・述語(述部)の把握 ・抽象度の高い語句の正確な理解 ・各段落の全体構成における役割	課題提出【関心・意欲・態度】【書く力】	5相当
【web授業】 評論 ミロのヴィーナス	○難解な評論を的確に読み取る力をつける。さらに、書かれた内容に対する自分の意見を的確に述べる力をつける。 ・主語(主部)・述語(述部)の把握 ・抽象度の高い語句の正確な理解 ・各段落の全体構成における役割	・授業態度、ノート提出【関心・意欲・態度】 ・授業プリント、ワークシート【読む力】	web 4
【web授業】 評論 ミロのヴィーナス	○難解な評論を的確に読み取る力をつける。さらに、書かれた内容に対する自分の意見を的確に述べる力をつける。 ・主語(主部)・述語(述部)の把握 ・抽象度の高い語句の正確な理解 ・各段落の全体構成における役割	・授業態度、ノート提出【関心・意欲・態度】 ・授業プリント、ワークシート【読む力】	web 2
7月 評論 ミロのヴィーナス	○難解な評論を的確に読み取る力をつける。さらに、書かれた内容に対する自分の意見を的確に述べる力をつける。 ・主語(主部)・述語(述部)の把握 ・抽象度の高い語句の正確な理解 ・各段落の全体構成における役割	・授業態度、ノート提出【関心・意欲・態度】 ・授業プリント、ワークシート【読む力】	3

8月	【web授業】 小説 山月記	○下記の点に着目しながら虚構としての小説の面白さを味わい、人間の内奥について考えを深める。 ・漢文調の文体によるリズム、効果 ・情景描写の効果 ・小説内での時間の流れ ・難解な語句の理解	関心・意欲・態度 読む力・聞く力 ワークシート	web 2
9月	小説 山月記	○下記の点に着目しながら虚構としての小説の面白さを味わい、人間の内奥について考えを深める。 ・漢文調の文体によるリズム、効果 ・情景描写の効果 ・小説内での時間の流れ ・難解な語句の理解	関心・意欲・態度 読む力・聞く力 ワークシート 漢字小テスト	6
10月	評論 〈像〉としての身体	○近代～現代を論じた評論を読み、自身の感覚と照らし合わせながら筆者の問題意識をとらえ、現代社会に対する自分の意見をまとめる。 ・指示語や接続語および抽象語の正確な理解 ・具体例と論展開の把握 ・身体論の視点の理解	関心・意欲・態度 聞く・読む・話す力 ワークシート グループワーク 漢字小テスト	8
11月	詩歌 竹 永訣の朝 のちのおもひに	○下記に着目しながら様々な詩を読み、言葉から想像できる世界を味わう。 ・比喩表現の効果 ・詩のリズム、言葉の効果 ・詩の背景にある作者の人生や時代状況	関心・意欲・態度 読む力・書く力 ワークシート 現代文単語小テスト	8
12月	小説 こころ	○下記の点に着目しながら長大な作品世界を丹念に読み進め、複雑な人間心理を理解・想像しながら自己省察を深める。 ・教科書採録部以外の前後関係の把握 ・選ばれた言葉、巧みな日本語表現の魅力 ・登場人物の人間関係と心理描写の理解	関心・意欲・態度 聞く・読む・話す力 ワークシート グループワーク	2

1月	小説 こころ	○下記の点に着目しながら長大な作品世界を丹念に読み進め、複雑な人間心理を理解・想像しながら自己省察を深める。 ・教科書採録部以外の前後関係の把握 ・選ばれた言葉、巧みな日本語表現の魅力 ・登場人物の人間関係と心理描写の理解	関心・意欲・態度 聞く・読む・書く力 ワークシート グループワーク 漢字小テスト	4
2月	小説 こころ	○下記の点に着目しながら長大な作品世界を丹念に読み進め、複雑な人間心理を理解・想像しながら自己省察を深める。 ・教科書採録部以外の前後関係の把握 ・選ばれた言葉、巧みな日本語表現の魅力 ・登場人物の人間関係と心理描写の理解	関心・意欲・態度 聞く・読む・書く力 ワークシート グループワーク 漢字小テスト	4
3月	小説 こころ	○下記の点に着目しながら長大な作品世界を丹念に読み進め、複雑な人間心理を理解・想像しながら自己省察を深める。 ・教科書採録部以外の前後関係の把握 ・選ばれた言葉、巧みな日本語表現の魅力 ・登場人物の人間関係と心理描写の理解	関心・意欲・態度 聞く・読む・書く力 ワークシート グループワーク 漢字小テスト	2

大島海洋国際高等学校 令和2年度 科目名世界史A 年間授業計画

教科：( 地歴 ) 科目：( 世界史A ) 対象：( 第2学年A組～B組 ) 単位数：2単位

教科担当者：( A組池田 明容 ◎ ) ( B組：池田 明容 ◎ )

使用教科書：世界の歴史 改訂版 山川出版社

指導内容 【年間授業計画】	科目世界史Aの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時間数	
4月	【課題学習】 世界史へのいざない	世界各地の文化が日本に様々な影響をあたえたことを理解させ、世界史への興味をもたせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・ <b>考查</b>	1
	【課題学習】 東アジアの風土と人々・中国文明	東アジアの風土と文明を進める日本にとっての最初のモデルである隋・唐の構造・文化を知る。	授業態度・発問評価・プリント作成・ <b>考查</b>	2
	【課題学習】 東アジア世界の形成	唐の影響が広範囲に及び、東アジア文化圏が形成されたことに気付かせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・ <b>考查</b>	2
5月	【課題学習】 南アジア・東南アジアの形成	南アジア・東南アジアの風土・民族の多様さに気づかせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・ <b>考查</b>	2
	【課題学習】 西アジア世界の形成・一神教の誕生	イスラーム・キリスト教・ユダヤ教がどのようにして誕生したのかを捉えさせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・ <b>考查</b>	2
	【課題学習】 西アジア世界の形成・一神教の誕生	イスラーム・キリスト教・ユダヤ教がどのようにして誕生したのかを捉えさせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・ <b>考查</b>	2
	【課題学習】 古代地中海世界	都市国家とローマ帝国の発展過程および政体の変遷を多面的に比較・考察させ、それぞれの特質を理解させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・ <b>考查</b>	2
	【Web授業】 ヨーロッパ世界	ローマ・カトリック教会とギリシア正教会について、国家との関係を中心にそれらの性格の違いを理解させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・ <b>考查</b>	2
	【Web授業】 16世紀の世界と一体	16世紀の世界にあつては、物質的な豊かさや高度な精神文化の中心は、繁栄するアジ	授業態度・発問評価・プリント作成・ <b>考查</b>	2

6月	ルネサンスの始まり	ア諸国にあったという点に注目させる。	【Web授業】 現代・清代の東アジア	ア諸国にあったという点に注目させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・ 【Web授業】 現代・清代の東アジア	4
	【Web授業】 現代・清代の東アジア	ヨーロッパのアジア進出の動きと、明代・清代の特徴を理解させる。	【Web授業】 サファヴィー朝とムガル朝・オスマン帝国	イランとインドという古くからの文明地帯に、同時に出現したイスラム国家としての共通性を考えさせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・ 【Web授業】 サファヴィー朝とムガル朝・オスマン帝国	2
	【Web授業】 サファヴィー朝とムガル朝・オスマン帝国	イランとインドという古くからの文明地帯に、同時に出現したイスラム国家としての共通性を考えさせる。			授業態度・発問評価・プリント作成・ 【Web授業】 サファヴィー朝とムガル朝・オスマン帝国	1
7月	【Web授業】 大航海とアメリカ征服	アメリカ先住民の国家・文明が、少数のヨーロッパ人の手で滅ぼされてしまった原因を考えさせる。	【対面授業】 新しい時代の始まりとルネサンス	近代世界の開幕を世界観・人間観を含む文化・思想の上で告げるものとしてのルネサンスの巨大な歴史的意義に気付かせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・ 【対面授業】 新しい時代の始まりとルネサンス	2
	【対面授業】 新しい時代の始まりとルネサンス	近代世界の開幕を世界観・人間観を含む文化・思想の上で告げるものとしてのルネサンスの巨大な歴史的意義に気付かせる。	【Web授業】 新しい時代の始まりとルネサンス	近代世界の開幕を世界観・人間観を含む文化・思想の上で告げるものとしてのルネサンスの巨大な歴史的意義に気付かせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・ 【Web授業】 新しい時代の始まりとルネサンス	2
	【Web授業】 新しい時代の始まりとルネサンス	近代世界の開幕を世界観・人間観を含む文化・思想の上で告げるものとしてのルネサンスの巨大な歴史的意義に気付かせる。			授業態度・発問評価・プリント作成・ 【Web授業】 新しい時代の始まりとルネサンス	1
8月						
	【Web授業】 新しい時代の始まりとルネサンス	近代世界の開幕を世界観・人間観を含む文化・思想の上で告げるものとしてのルネサンスの巨大な歴史的意義に気付かせる。			授業態度・発問評価・プリント作成・ 【Web授業】 新しい時代の始まりとルネサンス	1
9月	【以降通常授業】 宗教改革	なぜ、宗教改革がおこったのかを理解させる。また、イエズス会のザビエルが日本にきた理由を考えさせる。			授業態度・発問評価・プリント作成・ 【以降通常授業】 宗教改革	2
	スペインの時代からオランダの時代へ	スペインの繁栄と没落、そして、オランダがなぜ覇権を握ったのかを考えさせる。			授業態度・発問評価・プリント作成・ スペインの時代からオランダの時代へ	2
	絶対王政と議会王政・東ヨーロッパの専制	17世紀のイギリスの二つの革命について、その命名の由来を明らかにすることによって、両者の性格の相違について考察させる。			授業態度・発問評価・プリント作成・ 絶対王政と議会王政・東ヨーロッパの専制	2
	大西洋経済	ヨーロッパ経済の成長、大西洋の三角貿易、西欧を中心とする経済について理解させる。			授業態度・発問評価・プリント作成・ 大西洋経済	2
10月	啓蒙とアメリカ独立・フランス革命	啓蒙思想誕生の背景を多面的にとらえ、その後のヨーロッパにあたえた影響を客観的に整理できる。			授業態度・発問評価・プリント作成・ 啓蒙とアメリカ独立・フランス革命	2
	ナポレオンとその帝国	ナポレオンが制定した民法典の歴史的意義に注目し、その内容を具体的に検討させる。			授業態度・発問評価・プリント作成・ ナポレオンとその帝国	2
	イギリス産業革命・ウィーン体制と自由主義改革	産業革命の影響として、現代に通じる様々な点をあげることができる。			授業態度・発問評価・プリント作成・ イギリス産業革命・ウィーン体制と自由主義改革	2
	考查	復習をさせる。			授業態度・発問評価・プリント作成・ 考查	2
	クリミア戦争とオーストリア、ロシア・イタリアとドイツの統一	クリミア戦争勃発騒動の背景となった国際対立について、教科書の図版なども用いて、「東方問題」の文脈の中で把握させる。			授業態度・発問評価・プリント作成・ クリミア戦争とオーストリア、ロシア・イタリアとドイツの統一	2
11月	アメリカ合衆国の発展とカナダ・ラテンアメリカと世界資本主義	南北戦争の背景となった利害対立について、南北間の産業構造の相違を軸に、多面的に考察させる。			授業態度・発問評価・プリント作成・ アメリカ合衆国の発展とカナダ・ラテンアメリカと世界資本主義	2
	19世紀の西アジア	19世紀イスラム世界の変容を、近代化の進むヨーロッパ勢力の進出への対応として理解させ、さらに同時代の日本との比較へと関心を広げさせる。			授業態度・発問評価・プリント作成・ 19世紀の西アジア	2
	列強のアジア進出	欧米列強が東アジアに進出してくる過程を理解させ、日中両国のその後の進路が大きく隔たった理由を主体的に考察させる。			授業態度・発問評価・プリント作成・ 列強のアジア進出	2
	資本主義の成熟・国民統合のさまざまな試み	ブロスポートや映画、テレビやラジオなどが普及する以前の世界について想像させ、その影響力の大きさに注目させる。			授業態度・発問評価・プリント作成・ 資本主義の成熟・国民統合のさまざまな試み	2
12月	考查	復習をさせる。			授業態度・発問評価・プリント作成・ 考查	1
	植民地・従属国での民衆の抵抗	世界的な規模での経済体制の成立が、植民地となった国々にあたえた影響について多角的に考察させる。			授業態度・発問評価・プリント作成・ 植民地・従属国での民衆の抵抗	2
	日露戦争と韓国併合・辛亥革命	「8か国連合軍」の写真により、義和団事件鎮圧の国際的性格を理解する一方、連合軍の中で日本軍の果たした役割の大きさに注目させる。			授業態度・発問評価・プリント作成・ 日露戦争と韓国併合・辛亥革命	2

1月	第一次世界大戦・ロシア革命	第一次世界大戦が発展した原因・経過を考察させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・ <b>考查</b>	2
	ヴェルサイユ体制・ワシントン体制・1920年代のアメリカとヨーロッパ	大戦が生み出したものとしてのロシア革命とドイツ革命の間の共通点と相違点を、総合的に考察させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・ <b>考查</b>	2
	東アジアの民族運動	三一独立運動や五四運動の背景に注目させて、現在のアジアの状況を考慮したうえで、今後の日本の外交政策について主体的に考察させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・ <b>考查</b>	2
	世界恐慌・ファシズムの台頭	ファシズムの一般概念を理解させ、ドイツ・イタリア・日本各国のファシズム体制の異同に関心を持たせ、それらの特徴を比較考察させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・ <b>考查</b>	2
2月	第二次世界大戦前夜の世界	中国本土への全面的な侵略を開始するという形で、他ならぬ日本が世界戦争の火付け役となったことを理解させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・ <b>考查</b>	2
	第二次世界大戦	第二次世界大戦発生の原因に関心を持ち、直接の原因、根本的な原因など、様々な要素をあげて主体的に考察させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・ <b>考查</b>	2
	平和と冷戦	第二次世界大戦後の戦火が日本に与えた影響を考えさせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・ <b>考查</b>	2
	平和と冷戦	戦後政治において核兵器を持った意味に着目させ、これを主体的に考察させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・ <b>考查</b>	2
3月	考查	復習をさせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・ <b>考查</b>	1
	現代世界と日本	戦後に日本の経済成長を理解させ、21世紀に存在する諸問題に関して興味をもたせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・ <b>考查</b>	2

### 大島海洋国際高校 令和2年度 現代文B 年間授業計画

教科：（国語）科目：（国語総合） 対象：（第2学年B組）

教科担当者：（B組：竹内 ◎）

使用教科書：国語総合（明治書院）

使用教材：完全マスター古典文法 第一学習社、重要古文単語315 桐原書店、新訂総合国語便覧 第一学習社

指導内容 【年間授業計画】	現代文Bの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
4月 【課題学習】 用言の復習プリント	○用言の理解を徹底する ○主な助動詞について理解を深める ○敬語の基礎を学習する	課題提出【関心・意欲・態度】【書く力】	9相当
5月 【課題学習】 用言の復習プリント①～③	○用言の理解を徹底する ○主な助動詞について理解を深める	課題提出【関心・意欲・態度】【書く力】	9相当
6月 【課題学習】 助動詞を学ぼう①、挨拶①、②	○用言の理解を徹底する ○主な助動詞について理解を深める	課題提出【関心・意欲・態度】【書く力】	5相当
【web授業】 大和物語 「嫉捨」	○用言の理解を徹底する ○主な助動詞について理解を深める ○和歌に着目しながら、登場人物の行動や心情をとらえる	・授業態度、ノート提出【関心・意欲・態度】 ・授業プリント、ワークシート【読む力】	web 4
【web授業】 大和物語 「嫉捨」	○用言の理解を徹底する ○主な助動詞について理解を深める ○和歌に着目しながら、登場人物の行動や心情をとらえる	・授業態度、ノート提出【関心・意欲・態度】 ・授業プリント、ワークシート【読む力】	web 2
	○用言の理解を徹底する ○主な助動詞について理解を深める ○和歌に着目しながら、登場人物の行動や心情をとらえる	・授業態度、ノート提出【関心・意欲・態度】 ・授業プリント、ワークシート【読む力】	

7月	古文：大和物語「姨捨」	○歌物語の特色を理解する	シート【読む力】	3
8月	【web授業】 伊勢物語「筒井筒」	○歌物語の特徴を理解する。 ○物語の中の人物の心情や行動を理解する。 ○登場人物の心情を把握する。 ○和歌に用いられた修辭法とそれがもたらす効果について理解する。	関心・意欲・態度 読む力・聞く力 ワークシート	2
9月	【以降は通常授業】 古文：物語 伊勢物語「筒井筒」	○歌物語の特徴を理解する。 ○物語の中の人物の心情や行動を理解する。 ○登場人物の心情を把握する。 ○和歌に用いられた修辭法とそれがもたらす効果について理解する。	関心・意欲・態度 読む力・聞く力 ワークシート 古文単語テスト	8
10月	古文：物語 竹取物語「かぐや姫の嘆き」	○月へ昇天する際の、かぐや姫とその他の登場人物の心情を把握させる。 ○敬語や省略に注意しながら現代語訳させる。	関心・意欲・態度 読む力・聞く力 ワークシート 古文単語テスト	8
11月	古文：日記 土佐日記「帰京」	○土佐日記の文学史上の位置を確認させる。 ○登場人物の心情の推移を読み取らせる。	関心・意欲・態度 読む力・聞く力 ワークシート 古文単語テスト	8
12月	古文：和歌 「万葉集・古今・新古今」	○和歌に用いられる修辭法について理解させる。 ○それぞれの和歌集の特徴を理解させる。	関心・意欲・態度 読む力・聞く力 ワークシート 古文単語テスト	4
1月	古文：軍記物語 平家物語「巴」	○軍記物語、とりわけ平家物語の背景にある時代背景を理解させる。 ○登場人物のおかれた状況と、心情を理解させる。 ○敬語法を理解させる。	関心・意欲・態度 読む力・聞く力 ワークシート 古文単語テスト	6
2月	古文：俳諧 奥の細道「旅立ち」	○繰り返し音読させ、俳諧に特徴的な文体になじむ。 ○古典を下敷きにした名文を味わわせる。 ○作者の旅に対する考え方や心境を理解させる。	関心・意欲・態度 読む力・聞く力 ワークシート 古文単語テスト	6

3月	文法確認（用言・助動詞・助詞）	○一年間を通して学習した文法事項についておさらいし、定着度を確認するテストを実施する。	関心・意欲・態度 読む力・聞く力 ワークシート 古文単語テスト	4
----	-----------------	---	--	---

大島海洋国際高等学校 令和2年度 科目名 数学B 年間授業計画

教科：（数学）科目：（数学B） 対象：（第2学年 海洋系選択） 2単位

教科担当者：山口 哲平（@）

使用教科書：数学B Standard（東京書籍）

指導内容 【年間授業計画】	科目 数学B の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時間数	
4月	【課題学習】 1章 数列 1節 数列	等差数列の規則を理解して、一般項や和を求めることができる。	プリントの提出・発言 【関心・意欲・態度】	6相当
		等比数列の規則を理解して、一般項や和を求めることができる。		
5月	【課題学習】 1章 数列 1節 数列	等差中項、等比中項を理解し立式できる。	プリントの提出・発言 【関心・意欲・態度】	5相当
6月	【課題学習】 1章 数列 1節 数列	演習問題が解ける。	プリントの提出・発言 【関心・意欲・態度】	2相当 3WEB
	【WEB授業】 1章 数列 2節 いろいろな数列	シグマ記号について理解する。 シグマ記号を用いて、数列の和を表すことができる。		
7月	【WEB授業】 1章 数列 2節 いろいろな数列	シグマ記号の公式を用いて、和を求めることができる。	プリントの提出・発言 【関心・意欲・態度】 定期考査【知識・理解】	2WEB
	【通常授業】 1章 数列	休校期間の復習。		
	定期考査			
	【WEB授業】 1章 数列 2節 いろいろな数列	シグマ記号の性質を理解する。 シグマ記号の公式を覚える。		
8月	夏季休業中			1WEB

	【WEB授業】 1章 数列 2節 いろいろな数列	階差数列の特徴を理解し、一般項を求められる。		
9月	【以降は通常授業】 1章 数列 2節 いろいろな数列	数列の和と一般項の関係を理解する。 部分分数分解ができるようになる。	プリントの提出・発言 【関心・意欲・態度】	8
	【以降は通常授業】 1章 数列 3節 漸化式と数学的帰納法	漸化式から数列の規則を考えられて一般項が求められる。 数学的帰納法の理屈を理解し、証明法として適切に求められる。		
10月	2章 ベクトル 1節 平面上のベクトル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有向線分とベクトルの基本を十分に理解させる。</li> <li>・ベクトルの加法・減法・実数倍の計算や図での表現を確実に解かせる。</li> <li>・ベクトルの平行について理解する。</li> <li>・ベクトルの分解について様々な表現が考えられるようにさせる。</li> <li>・ベクトルの成分表示から、基本の計算や大きさの計算を素早く求めさせる。</li> <li>・ベクトルの内積についての計算を正しく解かせる。</li> </ul>	プリントの提出・発言 【関心・意欲・態度】	8
	第2回考査		定期考査【知識・理解】	
11月	2章 ベクトル 1節 平面上のベクトル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内積の性質を正しく理解し、証明問題において十分に表現させる。</li> <li>・1節の復習をし知識を定着させる。</li> </ul>	プリントの提出・発言 【関心・意欲・態度】	7
	2章 ベクトル 2節 ベクトルの応用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・位置ベクトルについて積極的に理解しようとする。</li> <li>・内分外分の計算を正確に行わせる。</li> </ul>		
12月	2章 ベクトル 2節 ベクトルの応用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三角形の重心の位置ベクトルの考え方を通して、位置ベクトルの性質を正しく理解させる。</li> <li>・3点が一直線上にあることを示すことをベクトルを用いて正しく表現させる。</li> </ul>	プリントの提出・発言 【関心・意欲・態度】	5
	第3回考査		定期考査【知識・理解】	
1月	2章 ベクトル 2節 ベクトルの応用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベクトルの表現がただ1通りであることを十分に理解させる。</li> <li>・垂直を示すことと、内積が0であることが同値であることを理由も含めて理解させる。</li> <li>・媒介変数を消去して直線の方程式を求めることで、方向ベクトルの意味を十分に理解させる。</li> <li>・媒介変数表示について正確に表現させる。</li> </ul>	プリントの提出・発言 【関心・意欲・態度】	4
	2章 ベクトル 3節 空間におけるベクトル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空間座標において前向きに取り組ませる。</li> <li>・空間におけるベクトルの基本計算が素早く行えるようにする。</li> </ul>	プリントの提出・発言 【関心・意欲・態度】	6
2章 ベクトル 3節 空間におけるベクトル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・位置ベクトルについて十分に表現できるようにさせる。</li> </ul>			
2月	2章 ベクトル 3節 空間におけるベクトル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベクトルの分解について十分に理解させる。</li> </ul>	プリントの提出・発言 【関心・意欲・態度】	定期考査【知識・理解】
	第4回考査			



3月			3

大島海洋国際高等学校 令和2年度 家庭基礎 (選択) 年間授業計画

教科：家庭科 目：家庭基礎 (選択) 単位数：2単位  
 対象学年組：第2学年 B組  
 教科担当者：(B組：宮内 )  
 使用教科書：第一学習社 「新版 高等学校 家庭基礎 とともに生きる・持続可能な未来をつくる」  
 使用教材：第一学習社 「最新 生活ハンドブック 家庭 資料&成分表」

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	ガイダンス 家庭基礎 (選択科目) を学ぶにあたって 【課題学習】 ・自己紹介プリントづくり ・自己チェック&リサーチ (今の生活・自分をふりかえる)	高校生として、家庭科を学ぶ目的を知らせ、選択科目の家庭科として、どのような視点で取り組むかを理解させる。  これまでの自分の生活(世界的コロナ感染)等をふりかえり、どのように暮らしていくか、より主体性をもって共に活動することを伝える。  コロナ禍の中、衣食住の関心を持ち続け、授業実践に反映できるよう、自宅のできる(家事)力をつけることを伝える。	・課題学習プリント提出 (興味・関心) ・課題レポート提出 (創意・工夫)	6h 相当
5月	コロナ生活におけるホームプロジェクトの作成および取り組み 【課題学習】 「生活とコロナウィルスと地球環境」レポート「HPの実践と報告」レポート「自分の知らない世界を覗いてみよう」(視聴動画記録)	世界的規模で今、起こっている「コロナウィルス」による感染拡大について、調べ学習を行い、各自レポートにする課題を提示する。  課題レポートを踏まえうえて、今できる生活の改善やそれぞれの「場」を見直す課題実践に取り組ませる。  身近に感じられない遠い国のひとの生活や地球・自然環境の映像をネットやテレビ等で探し、視聴記録することを伝える。	・課題学習レポート提出 (関心・意欲・創意・工夫) ・視聴動画記録レポート提出 (興味・関心)	6h 相当
6月	【Web授業】 ・これまでの課題の共有、シェアリング ・次回課題について「実践！お魚料理」自宅調理実習 【課題学習】 ・「ぼくのわたしの『Myあたらしい生活様式』の実践計画」	4月、5月での課題学習で提出されたレポート等をWeb授業で共有する。  次回課題「実践！お魚料理」について説明解説する。  「新しい生活様式」の生活指針に伴い、学校や寮生活での留意する点など1日のタイムスケジュールで予測計画する。  7月の被服実習製作に向けて、教材注文をWeb上で行う。	・Web授業 (関心・意欲・態度) ・学習課題提出 (関心・意欲)	【Web】6h 相当 【課題】4h 相当
7月	【登校授業】 被服実習1時間 被服製作実習 畳縁でつくる「基礎縫い小物入れ」 【WEB授業】 被服製作完成後のお披露目 今後の予定	日本の伝統文化における遺産でもある「畳縁」を生かした教材で、手縫い基礎縫いを習得させる。  Web上で、帰省後に完成させた畳縁のオリジナルな小物入れを紹介させる。	・授業態度、実習プリント提出 (関心・意欲・態度) ・作品提出 (技能)	2h 相当
8月				

9月	【以降通常授業】 「実践！お魚料理」を ふまえた 魚食研究ノート作り	課題学習に基づき、調理で扱った魚を調べ学習する。	・授業態度、授業プリント提出（興味・関心） ・実習態度、レポート提出（創意・工夫） ・作品提出（技能）	8
		指定の用紙を使い、魚食研究ノートを作成する。		2
	被服実習（伝統刺し子の技法習得）	伝統刺し子「麻の葉」のモチーフで、日本刺し子の技法とその手順を習得させる。		
10月	（布小物作りおよび補修・修繕）	学校にある布や糸等を活用して、各自でオリジナルな布小物を製作する。 持参した制服やYシャツ、普段着や通学カバン等の補修、修繕を行う。	・実習態度、レポート提出（創意・工夫）	2
				2
	環境と消費	衣食住における、環境に配慮した消費行動やSDGsに関心を持たせ、その重要性を知らせる。	・授業態度、授業プリント提出（興味・関心）	2
				2
11月	献立作り	食生活の視点から見られるSDGsの考え方を知らせる。	・授業態度、課題プリント提出（興味・関心） ・実習態度、記録レポート提出（創意・工夫） ・実習・技能テスト（技能）	2
		栄養を満たす食べ方を知らせるとともに、環境に配慮した食の実践献立を考えさせる。		2
		献立を作成させる。		2
12月	調理実習のレシピ検討・準備	調理の基本や技法、食物室使用にあたる心得などを伝える。	・授業態度、授業プリント提出（興味・関心） ・課題レポート提出（創意・工夫）	2
		1人で衛生的に（なるべく道具作業等共有しない）調理できるレシピを考えさせる。		2
		「新しい生活様式」を意識した学校での調理実習を認識し、実習工程など各班で確認する。		2
1月	調理実習 1 （技能テスト）	包丁を使った技能テスト（果物・野菜等）を実施し、その食材を用いた実習をさせる。	・授業態度、授業プリント提出（興味・関心） ・課題レポート提出（創意・工夫）	2
		実習後のシェアリングさせる。		2
2月	調理実習 2 （おひとり様自炊献立） 住分野 「一人暮らしのお部屋探し」	1人で衛生的に（なるべく道具作業等共有しない）調理できる実習をさせる。	授業プリント 課題用レポート用紙 賃貸住宅物件資料	2
		見た目や各自の試食の感想、手順のコツなど、実習後にシェアする時間を持ち、意見交流する。		2
		卒業後の一人暮らしを想定して、賃貸住宅探しを情報誌などでシュミレーションさせる。		2
3月	授業内考査	後期の総まとめとして、授業内考査を行う	授業内考査用紙	2


## 大島海洋国際高等学校 令和2年度 教科：数学，科目：数学Ⅱ 年間授業計画

教科：数学 科目：数学Ⅱ 単位数：4単位

対象学年組：第2学年B組（海洋系）

教科担当者：（発展：西山）（標準：久保）

使用教科書：数学Ⅱ Standard（東京書籍）

使用教材：WRITE 数学Ⅱ+B（東京書籍）

	指導内容	科目：数学Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	【課題学習】 1章 方程式・式と証明 1節 整式・分数式の計算 2節 2次方程式 3節 高次方程式 4節 式と証明	3次式の乗法公式と因数分解の公式について理解する。 二項定理をパスカルの三角形と関連づけて理解する。 整式の割り算をすることができる。 分数式の約分や通分，分数式の四則計算ができる。 数を複素数まで拡張すると，どのような2次方程式でも解の公式によって解くことができることを理解する 因数定理について理解し，簡単な高次方程式の解を，因数定理などを用いて求めることができる。 恒等式の考え，および等式の証明方法を理解する。	プリントの提出 【関心・意欲・態度】	8相当
	5月	【課題学習】 1章 2章 図形と方程式 1節 点と直線	1章の続き 2点間の距離を求めることができる。内分点・外分点の座標を求めることができる。 直線の方程式を求めることができる。2直線が平行になる場合と垂直になる場合について理解する。 座標平面上の直線を方程式で表し，それを2直線の位置関係などの考察に活用することができる。	プリントの提出 【関心・意欲・態度】
6月	【課題学習】 2章	2章の続き	プリントの提出 【関心・意欲・態度】	8相当
	【WEB授業】	課題学習の範囲を補填	授業参加 【関心・意欲・態度】	6
7月	【登校週】 2節 円	直線の方程式と円の方程式を連立させて2次方程式を解くことにより，その共有点の座標を求めることができる。 円の方程式を求めることができる。	プリントの提出 【関心・意欲・態度】	3
	【課題学習】	2章についての補足課題	プリントの提出 【関心・意欲・態度】	8相当
	【WEB授業】	課題学習の範囲を補填	授業参加 【関心・意欲・態度】	5
	* 第1回考査		定期考査【知識・理解】	1
8月	【登校週】 3節 軌跡と領域	直線や円が，条件を満たす点の集合として表せることを理解し，軌跡の方程式を求めることができる。直線や円によって区切られる領域が1つの不等式で表されることを理解する。 いくつかの不等式で表される領域がそれぞれの不等式が表す領域の共通部分であることを理解し，それを図示することができる。	プリントの提出 【関心・意欲・態度】	6
	夏季休業中			
	【課題学習】	「軌跡と領域」を中心とした補足課題		3相当
	【WEB授業】	課題学習の範囲を補填		2
	【以降は通常の登校】			

【2019年度】				
9月	3章 三角関数 1節 三角関数	三角関数を一般角、弧度法により定義し、三角関数と単位円との関係、三角関数の値域、三角関数の相互関係などについて理解する。	プリントの提出 【関心・意欲・態度】	3
	3章 三角関数 1節 三角関数	三角関数のグラフの特徴に興味をもち、その特徴を理解してグラフをかくことができる。		3
	3章 三角関数 1節 三角関数	三角関数を含む方程式や不等式の解法を理解する。		5
		同上		3
10月	2節 加法定理	三角関数の加法定理を認識し、 $15^\circ$ 、 $75^\circ$ 、 $105^\circ$ などの三角関数の値を求めることができる。	プリントの提出 【関心・意欲・態度】	2
	2節 加法定理	加法定理から2倍角の公式を導き、利用できる。		5
	2節 加法定理	三角関数の合成について理解し、関数の最大値・最小値を求めることに応用することができる。		3
		同上		5
	4章 指数関数・対数関数 1節 指数関数	指数を正の整数から整数に拡張したときにも指数法則が成り立つことを理解する。累乗根の意味を理解し、簡単な計算をすることができる。		2
11月	第2回考査		定期考査【知識・理解】	1
	4章 指数関数・対数関数 1節 指数関数	指数関数のグラフの特徴と性質を理解し、指数関数のグラフを利用して、実数の大小比較や方程式、不等式を解くことができる。	プリントの提出 【関心・意欲・態度】	3
	2節 対数関数	対数の定義や性質を理解し、簡単な式の値を求めることができる。		5
	2節 対数関数	指数関数の性質と関連づけながら、対数関数の性質について理解を深め、そのグラフの特徴と性質を理解する。		3
	2節 対数関数	常用対数について理解を深め、自然数の累乗の桁数を求めることなどに応用できる。		2
4章 指数関数・対数関数	指数関数・対数関数のまとめ	3		
12月		同上	プリントの提出 【関心・意欲・態度】 定期考査【知識・理解】	3
	5章 微分と積分 1節 微分係数と導関数	関数の平均変化率の極限值として、微分係数を求めることができる。		2
	*第3回考査(なし)	乗船期間の進捗を調整する		5
	5章 微分と積分 1節 微分係数と導関数	グラフの接線の傾きと対比して、微分係数の図形的な意味を理解する。		3
1月	5章 微分と積分 1節 微分係数と導関数	導関数の定数倍・和・差の公式を用いて、簡単な整関数の導関数を計算することができる。	プリントの提出 【関心・意欲・態度】	3
	2節 導関数の応用	接線の方程式を求めることができる。関数の増加・減少を調べることができる。導関数を用いて関数の極大・極小を調べることができる。また、関数のグラフをかくことができる。		5
	2節 導関数の応用	導関数を用いて関数の増減や極値を調べ、関数の最大値・最小値を求めることができる。		3
2月	2節 導関数の応用	微分法を用いて関数のグラフをかき、その結果を方程式の解の個数を調べることや不等式の証明に応用できる。	プリントの提出 【関心・意欲・態度】	5
	3節 積分	定積分の定義を理解し、その計算ができる。		5
	3節 積分	曲線や直線で囲まれた図形の面積を定積分により求める方法を理解する。また、その定積分を計算して、面積を求めることができる。		1
3月	5章 微分と積分	微分・積分のまとめ	プリントの提出 【関心・意欲・態度】 定期考査【知識・理解】	3
	*第4回考査			3
	年間のまとめ	総合演習		5
	年間のまとめ	総合演習		9

年間授業計画	科目名		

年間授業計画様式

都立大島海洋国際高等学校 令和2年度 教科 理科・科目物理基礎 年間授業計画

教科：理科 科目：物理基礎 単位数：2単位

対象学年組：第2学年A組（必修）～B組（必修）

教科担当者：（関谷 祥子、佐藤 義幸）

使用教科書：（高校物理基礎（実教出版））

使用教材：（センサー物理基礎（啓林館）、フォトサイエンス物理図録（数研出版））

	指導内容	科目：物理基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	【課題学習】 1章：物体の運動 1. 運動の表し方 ①速さとその表し方 ②等速直線運動 2. 力 ①力 ②圧力と浮力 2章：エネルギー 1. 運動とエネルギー ①仕事 ②仕事の原理と仕事率 4章：電気 1. 電流の流れ方 ①静電気と電子 ②電流と電気抵抗 ③回路の接続 ④電力と電力量 2. 電気の利用 ①磁場 ②発電	授業再開以降の内容の予習	課題学習 問題集の問題を解答して提出 【関心・意欲・態度】	6相当
5月	【課題学習】 1章：物体の運動 1. 運動の表し方 ③速さと速度、変位 ④速度の合成と相対速度 ⑤加速度 ⑥等加速度直線運動 ⑦自由落下運動 ⑧鉛直投げ下ろし運動・鉛直投げ上げ運動⑨水平投射運動・斜方投射運動	授業再開以降の内容の予習	課題学習 問題集の問題を解答して提出 【関心・意欲・態度】	6相当
6月	【課題学習】 1章：物体の運動 2. 力	授業再開以降の内容の予習	課題学習 問題集の問題を解答して提出 【関心・意欲・態度】	2相当
	【Web授業】 1章：物体の運動 1. 運動の表し方	身近な物理現象について、物理量の測定と表し方、分析の手法を理解する。 物体の運動の表し方について、直線運動を中心に理解する。	授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト 【知識・理解】	Web3
7月	【Web授業】 1. 運動の表し方	物体が直線上を運動する場合の加速度を理解する。	授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト 【知識・理解】 定期考査【知識・理解】	1
	【通常授業】			1
	【Web授業】			1
	第一回考査			1
	【Web授業】 2. 力	物体に様々な力が働くことを理解する。 物体に働く力のつり合いを理解する。		1
8月		(夏季休業)	授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト 【知識・理解】 定期考査【知識・理解】	
	【Web授業】 2. 力	物体に様々な力が働くことを理解する。		2
	【以降は通常授業】 3. 運動の法則	運動の三法則を理解する。 物体が落下する際の運動の特徴及び物体に働く力と運動の関係について理解する		8

9月			授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト 【知識・理解】	
10月	2章：エネルギー 1. 運動とエネルギー	運動エネルギーと位置エネルギーについて、仕事と関連付けて理解する。 力学的エネルギー保存の法則を仕事と関連付けて理解する。	実験プリントの提出 【関心・意欲・態度】 授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト 【知識・理解】 定期考査【知識・理解】	8
11月	第二回考査			1
	2. 熱とエネルギー	熱と温度について、原子や分子の熱運動という視点から理解する。 熱の移動及び熱と仕事の変換について理解する。	授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト 【知識・理解】	6
12月	3章：波 1. 波の性質	波の性質について、直線状に伝わる場合を中心に理解する。	授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト 【知識・理解】 定期考査【知識・理解】	4
	第三回考査			1
1月	1. 波の性質	波の性質について、直線状に伝わる場合を中心に理解する。	授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト 【知識・理解】	2
	2. 音と振動	気柱の共鳴、弦の振動及び音波の性質を理解する。		4
2月	2. 音と振動	気柱の共鳴、弦の振動及び音波の性質を理解する。		2
	4章：電気 1. 電流の流れ方	物質によって抵抗率が異なることを理解する。	授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト 【知識・理解】	4
3月	2. 電気の利用	交流の発生、送電及び利用について、基本的な仕組みを理解する。		2
	5章：人間と物理 第四回考査	人類が利用可能な水力、化石燃料、原子力、太陽光などを源とするエネルギーの特性	授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト	1

			【知識・理解】 定期考査【知識・理解】
--	--	--	------------------------

年間授業計画様式例

都立大島海洋国際高等学校 令和2年度 教科 理科・科目 化学基礎 年間授業計画

教科 科 目：化学基礎 単位数：2単位

対象学年組：第2学年 A組～B組

教科担当者：(佐藤 義幸)

使用教科書：(新編化学基礎(東京書籍))

使用教材：(ニューステップアップ化学基礎(東京書籍)、サイエンスビュー化学総合資料(実教出版))

	指導内容	化学基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	<b>【課題学習】</b> 1編：物質の構成 1章：物質の成分と構成元素 1. 物質の成分  2. 物質の構成元素	混合物や純物質について理解し、身近な物質を例に挙げられる。 混合物を分離するための手法を学び、それぞれの特徴を知る。 物質の三態について、物質の温度変化やそれに伴う粒子の熱運動の状態と合わせて理解し、状態変化の用語について学ぶ。 絶対温度とセルシウス温度との関係式を学び、互に変換することができる。  元素名と元素記号の由来など生徒の興味を高めながら、元素記号について学ぶ。 単体と化合物について、混合物と区別し生徒が混乱しないよう注意しながら理解させる。 単体においては同素体を持つ元素についても学ぶ。 元素の確認法について学び、炎色反応においては観察実験を通して理解する。	◆課題学習 課題学習プリントの提出 【関心・意欲・態度】	9相当
5月	<b>【課題学習】</b> 2章：原子の構造と元素の周期表 1. 原子の構造  2. 電子配置と周期表	原子の構造について中学で学習している原子核・陽子・電子・中性子などの数と原子番号及び質量数の関係について理解させる。 また、陽子・電子・中性子などの性質についても学ぶ。 同位体について質量数(中性子数)の違いであることを学び、同素体とは全く異なることを理解する。  原子の電子配置と周期律の関係について学び、価電子数と原子の性質は似ていることを知る。 希ガスやハロゲンなど族による原子の性質について理解する。 典型元素と遷移元素の違いについて価電子数の関係と合わせて理解する。	◆課題学習 課題学習プリントの提出 【関心・意欲・態度】	8相当
6月	<b>【課題学習】</b> 3章：化学結合 1. イオンとイオン結合  3. 金属と金属結合	イオンとイオン結合について、電子配置や価電子数をイオンの価数と関連付けて学ぶ。 イオン結合でできた物質についてその性質や組成式について理解する。 身近なイオン結合物質について知り、その物質の用途について学ぶ。 イオン化エネルギーについて周期表や価電子数との関係性と結び付けて理解する。  金属について性質やその利用について学び、具体的な利用例について挙げる力を身に付ける。 金属結晶の構造の種類と特徴について学び、配位数や充填率などの求め方を理解する。  <b>【5月課題学習解説】</b> 原子の構造について中学で学習している原子核・陽子・電子・中性子などの数と原子番号及び質量数の関係について理解させる。	◆課題学習 課題学習プリントの提出 【関心・意欲・態度】 ◆Web授業 授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト(Webテスト) 【知識・理解】	8相当 Web3
7月	<b>【通常授業】</b> 4～6月の課題学習の内容補填・解説  3章：化学結合 2. 分子と共有結合	原子の電子式について理解し、電子対・不対電子について学ぶ。 分子の形成における分子内での電子配置を理解し、分子の形成と共有結合について学ぶ。 分子からなる物質の性質について学び、電気陰性度と分子内の極性について理解する。	授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト 【知識・理解】	2
	<b>【Web授業】</b> 3章：化学結合 2. 分子と共有結合	原子の電子式について理解し、電子対・不対電子について学ぶ。 分子の形成における分子内での電子配置を理解し、分子の形成と共有結合について学ぶ。 また、結合の本数や配位結合について知る。 分子からなる物質の性質について学び、電気陰性度と分子内の極性について理解する。	◆Web授業 授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト(Webテスト) 【知識・理解】	4
	<b>【第一回考査】</b>		定期考査 【知識・理解】	
8月	<b>【通常授業】</b> 2編：物質の変化 1章：物質と化学変化 1. 原子量・分子量・式量 2. 物質質量 3. 溶液の濃度 4. 化学反応式とその量的関係	原子の相対質量について学び、種々の原子や分子について原子量や分子量・式量を求めることができる。 アボガドロ数について知り、物質と関連付けて理解する。また、物質質量1molの物質の粒子数や質量・体積などの関係を学ぶ。 分子式などからモル質量を求める方法を身に付ける。 モル濃度について理解し、モル濃度から溶液の物質質量を求める方法を学ぶ。 化学反応式についての決まりを知り、一般的な物質の化学反応についての化学反応式を書くことができる。 化学反応式の量的関係について学び、反応物や生成物の質量や物質質量について求めることができる。	授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト 【知識・理解】	6
	<b>【Web授業】</b> 2編：物質の変化 1章：物質と化学変化 4. 化学反応式とその量的関係	化学反応式の量的関係について学び、反応物や生成物の質量や物質質量について求めることができる。	◆Web授業 授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】	2

9月	<p>【以降は通常授業】</p> <p>3章:酸化と還元</p> <p>1. 酸化と還元</p>	<p>酸化還元について化学反応から酸化された物質・還元された物質が判断できる。酸化数について学び、反応の前後による物質の酸化数が求められる。また、酸化数の変化から酸化されたかどうか判断できる。</p> <p>酸化剤・還元剤について性質を理解し、酸化剤・還元剤にはどのような物質があるか学ぶ。</p> <p>酸化剤・還元剤の半反応式についての決まりを知り、一般的な酸化剤・還元剤の化学反応についての化学反応式を書くことができる。</p>	<p>授業態度</p> <p>【関心・意欲・態度】</p> <p>発問に対する発言</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>小テスト</p> <p>【知識・理解】</p>	8
10月	<p>3章:酸化と還元</p> <p>3. 金属の酸化還元反応</p> <p>4. 酸化還元反応の応用</p>	<p>金属のイオン化傾向について学び、イオン化傾向の大小と反応性の違いを理解する。</p> <p>電池の仕組みについて、電極の金属とイオン化傾向の関係を踏まえながら、電流が流れる仕組みを理解する。種々の電池についてその材料や特性などを学ぶ。</p>	<p>授業態度</p> <p>【関心・意欲・態度】</p> <p>発問に対する発言</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>実験プリントの提出</p> <p>【関心・意欲・態度】</p> <p>小テスト</p> <p>【知識・理解】</p>	10
11月	<p>3章:酸化と還元</p> <p>4. 酸化還元反応の応用</p>	<p>金属のイオン化傾向を示し、酸化剤と還元剤の反応における電子の授受について理解させる。</p> <p>電気分解における陰極の還元反応、陽極の酸化反応について理解させる。</p>	<p>授業態度</p> <p>【関心・意欲・態度】</p> <p>発問に対する発言</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>小テスト</p> <p>【知識・理解】</p>	8
	<p>2章:酸と塩基</p> <p>1. 酸と塩基</p>	<p>酸と塩基の定義について理解する。</p> <p>代表的な酸や塩基について、物質名と分子式を挙げることができる。また、その価数についても答えられる。</p> <p>酸・塩基の強弱について、電離度と関連付けて理解する。</p>	<p>定期考査</p> <p>【知識・理解】</p>	
12月	<p>2章:酸と塩基</p> <p>2. 水素イオン濃度とpH</p>	<p>pHについて学び、水素イオン濃度とpHの関係について理解する。</p> <p>指示薬の名称と変色域について学ぶ。</p> <p>中和反応について学び、生成する塩について塩の種類や液性を判断することができる。</p>	<p>授業態度</p> <p>【関心・意欲・態度】</p> <p>発問に対する発言</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>実験プリントの提出</p> <p>【関心・意欲・態度】</p> <p>小テスト</p> <p>【知識・理解】</p>	6
	<p>3. 中和反応と塩</p>	<p>中和反応の量的関係について、酸・塩基の濃度や価数とともに理解する。</p> <p>滴定曲線について、酸・塩基の強弱や価数から反応に適切な曲線が判断できる。</p> <p>中和滴定において使用する実験器具の名称と正しい使用方法について、実験を交えて理解する。</p> <p>中和滴定について反応で使用する酸・塩基の種類から適切な指示薬を判断できる。</p>	<p>定期考査</p> <p>【知識・理解】</p>	
	<p>4. 中和滴定</p>			
		(冬季休業)		
		(冬季休業)		
1月	<p>化学基礎復習</p>	<p>年間を通しての化学基礎の内容を総復習し、実践的な問題（センター試験等）を解くことができる。</p>	<p>授業態度</p> <p>【関心・意欲・態度】</p> <p>発問に対する発言</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>実験プリントの提出</p> <p>【関心・意欲・態度】</p> <p>小テスト</p> <p>【知識・理解】</p>	6
2月	<p>化学基礎復習</p>	<p>年間を通しての化学基礎の内容を総復習し、実践的な問題（センター試験等）を解くことができる。</p>	<p>授業態度</p> <p>【関心・意欲・態度】</p> <p>発問に対する発言</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>実験プリントの提出</p> <p>【関心・意欲・態度】</p> <p>小テスト</p> <p>【知識・理解】</p>	4
3月	<p>化学基礎復習</p> <p>【第四回考査】</p>	<p>年間を通しての化学基礎の内容を総復習し、実践的な問題（センター試験等）を解くことができる。</p>	<p>授業態度</p> <p>【関心・意欲・態度】</p> <p>発問に対する発言</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>実験プリントの提出</p>	4



月		大島海洋国際高等学校 【関心・意欲・態度】 小テスト 【知識・理解】 定期考査 【知識・理解】
---	--	--

大島海洋国際高等学校 令和2年度 科目名 体育 年間授業計画

教科：(保健体育) 科目：(体育) 対象：(第2学年 A組、B組) 2単位

教科担当者：(増子良太 ㊟) (古川勝也 ㊟)

指導内容 【年間授業計画】	科目体育の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時間数	
4月	【課題学習】 〈共通〉	室内でできる運動に取り組み、運動習慣を身に付ける。	課題学習 【関心・意欲・態	4相当
5月	【課題学習】 〈共通〉	室内でできる運動に取り組み、運動習慣を身に付ける。	課題学習 【関心・意欲・態	4相当
	【課題学習】 〈共通〉	オリンピックの歴史について学び、オリンピックがどのように変化してきたか理解する。	課題学習 【関心・意欲・態	2相当
6月	【課題学習】 〈共通〉	ドーピングについて考え、スポーツ倫理が求められる理由について説明できる。	課題学習 【関心・意欲・態	2相当
	【Web授業】 ガイダンス	体育の目的・意義について理解する。	観察	Web 1
	【Web授業】 体づくり運動	室内でできるストレッチングに取り組み、柔軟性を高める。	観察	Web 1
	【Web授業】 体づくり運動	室内でできる筋力トレーニングに取り組み、運動不足を解消する。	観察	Web 1
7月	【通常授業】 体づくり運動	スポーツテストに向けて自らの課題等を見つけ今後の体育、運動習慣にいかす。	観察	3
	【Web授業】 体育理論	運動やスポーツの活動中に起こるけがの原因について説明できる。 気象状況や自然環境の変化にもなって考えられる危険について例をあげることができ	観察	Web 1
	第1回考査			
8月				
以降通常授業 〈共通〉	水泳の技能を習得するとともに、生涯を通じて水に親しめる資質を身につける。また、水の安全についての理解も十分に深める。	出席状況、観察、測定タイム	5	
〈共通〉	スポーツテストを通じて自らの課題等を見つけ今後の体育、運動習慣にいかす。	観察、測定記録	4	

9月	体づくり運動			7
10月	〈男子〉 球技「バスケットボール」	ゴール型球技の特性を理解し、ドリブル、パス、シュートなどの技能を身につけ仲間と協力し、安全に留意してゲームでの攻防を楽しむ。	出席状況、観察、実技テスト	8
	〈女子〉 球技「卓球」	ネット型球技の特性やラケットなどの道具の扱いを理解し、ラリーや攻防を楽しむ。また生涯スポーツとしての楽しみも理解する。	出席状況、観察、実技テスト	8
11月	〈男子〉 球技「バスケットボール」	ゴール型球技の特性を理解し、ドリブル、パス、シュートなどの技能を身につけ仲間と協力し、安全に留意してゲームでの攻防を楽しむ。	出席状況、観察、実技テスト	2
	〈女子〉 球技「卓球」	ネット型球技の特性やラケットなどの道具の扱いを理解し、ラリーや攻防を楽しむ。また生涯スポーツとしての楽しみも理解する。	出席状況、観察、実技テスト	2
	〈選択〉 球技「タッチラグビー」	球技（タッチラグビー）を通して個人の技能を高め、ゲームでの攻防やチーム活動の中で、公正・協力・責任といった態度を養う。	出席状況、観察、実技テスト	5
	〈選択〉 球技「フットサル」	球技（フットサル）を通して個人の技能を高め、ゲームでの攻防やチーム活動の中で、公正・協力・責任といった態度を養う。	出席状況、観察、実技テスト	5
	第2回考査			
12月	〈選択〉 球技「タッチラグビー」	球技（タッチラグビー）を通して個人の技能を高め、ゲームでの攻防やチーム活動の中で、公正・協力・責任といった態度を養う。	出席状況、観察、実技テスト	4
	〈選択〉 球技「フットサル」	球技（フットサル）を通して個人の技能を高め、ゲームでの攻防やチーム活動の中で、公正・協力・責任といった態度を養う。	出席状況、観察、実技テスト	4
	第3回考査			
1月	〈共通〉 陸上競技（持久走）	自らの課題や目標を持って持久走に取り組み心肺機能や持久力の向上を図る。また生涯を通じて親しめる資質を養う。	出席状況、観察、測定タイム	5
2月	〈共通〉 陸上競技（持久走） マラソン大会	自らの課題や目標を持って持久走に取り組み心肺機能や持久力の向上を図る。また生涯を通じて親しめる資質を養う。	出席状況、観察、測定タイム	4
	体育理論	新しいスポーツに挑戦し、体の動かし方を工夫できるようにする。 障害者スポーツ挑戦し、障害者への理解を深める。	観察	1
3月	体育理論	新しいスポーツに挑戦し、体の動かし方を工夫できるようにする。 障害者スポーツ挑戦し、障害者への理解を深める。	観察	2
	第4回考査			

大島海洋国際高等学校 令和2年度 科目名 保健 年間授業計画

教科：(保健体育) 科目：(保健) 対象：(第2学年 A組、B組) 1単位

教科担当者：(古川 勝也：◎)

使用教科書：最新高等

保健体育 (大修館)

	指導内容 【年間授業計画】	科目保健の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点	予定時間数
4月	ガイダンス	保健の授業の受け方や評価について理解させる。	観察	1
	【課題学習】 大気汚染と健康	・大気汚染の原因とその健康影響を説明できるようにする。 ・地球規模の環境問題について、例をあげて説明できるようにする。	課題学習 【関心・意欲・態度】	1相当
	【課題学習】 水質汚濁、土壌汚染と健康	・水質汚濁の原因とその健康影響を説明できる。 ・土壌汚染の原因とその健康影響を説明できる。	課題学習 【関心・意欲・態度】	1相当
5月	【課題学習】 環境汚染を防ぐ取り組み	・ごみごちの環境汚染の特徴について説明できる。 ・環境汚染を防ぐためのさまざまな取り組みについて例をあげて説明できる。	課題学習 【関心・意欲・態度】	1相当
	【課題学習】 ごみの処理と上下水道の整備	・ごみの処理の現状や、その課題について説明できる。 ・安全で質の良い水を確保するためのしくみと、課題を説明できる。	課題学習 【関心・意欲・態度】	1相当
	【課題学習】 食品の安全を守る活動	・食品の安全を守るための対策について、説明できるようにする。 ・食品の安全のため、消費者が行うべきことを説明できるようにする。	課題学習 【関心・意欲・態度】	1相当
6月	【課題学習】 働くことと健康	・働く人の健康問題の変化について、説明できるようにする。 ・労働防災の防ぎ方について説明できるようにする。	課題学習 【関心・意欲・態度】	1相当
	【課題学習】 働く人の健康づくり	・職場での健康増進対策について、説明できるようにする。 ・余暇の大切さと活用の仕方について説明できるようにする。	課題学習 【関心・意欲・態度】	1相当
	【Web授業】 大気汚染と健康	・大気汚染の原因とその健康影響を説明できるようにする。 ・地球規模の環境問題について、例をあげて説明できるようにする。	観察、発言、プリント、定期テスト	Web 1
	【Web授業】 水質汚濁、土壌汚染と健康	・水質汚濁の原因とその健康影響を説明できる。 ・土壌汚染の原因とその健康影響を説明できる。	観察、発言、プリント、定期テスト	Web 1
	【Web授業】 環境汚染を防ぐ取り組み	・ごみごちの環境汚染の特徴について説明できる。 ・環境汚染を防ぐためのさまざまな取り組みについて例をあげて説明できる。	観察、発言、プリント、定期テスト	Web 1
7月	【Web授業】 ごみの処理と上下水道の整備	・ごみの処理の現状や、その課題について説明できる。 ・安全で質の良い水を確保するためのしくみと、課題を説明できる。	観察、発言、プリント、定期テスト	Web 1
	【Web授業】 食品の安全を守る活動	・食品の安全を守るための対策について、説明できるようにする。 ・食品の安全のため、消費者が行うべきことを説明できるようにする。	観察、発言、プリント、定期テスト	Web 1
	【Web授業】 働くことと健康	・働く人の健康問題の変化について、説明できるようにする。 ・労働防災の防ぎ方について説明できるようにする。	観察、発言、プリント、定期テスト	Web 1
	働く人の健康づくり	・職場での健康増進対策について、説明できるようにする。 ・余暇の大切さと活用の仕方について説明できるようにする。	観察、発言、プリント、定期テスト	1
	第1回考査	平均60点以上		
8月	夏季休業			
	【以降は通常授業】 思春期と健康	・思春期における体の変化について説明できるようにする。 ・思春期に心の発達にかかわる健康課題が説明できるようにする。	観察、発言、プリント、定期テスト	2
	性への関心・欲求と性行動	・性意識の男女差を、具体例をあげて説明できるようにする。 ・性情報が性行動の選択に影響を及ぼす例をあげることができるようにする。	観察、発言、プリント、定期テスト	2

9月	妊娠・出産と健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊娠・出産の過程における健康課題について説明できるようにする。</li> <li>・妊娠・出産期に活用できる母子健康サービスの例をあげることができるようにする。</li> </ul>	観察、発言、プリント、定期テスト	1
10月	妊娠・出産と健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊娠・出産の過程における健康課題について説明できるようにする。</li> <li>・妊娠・出産期に活用できる母子健康サービスの例をあげることができるようにする。</li> </ul>	観察、発言、プリント、定期テスト	1
	避妊法と人工妊娠中絶	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族計画の意義と適切な避妊法について説明できるようにする。</li> <li>・人工妊娠中絶が女性の心身に及ぼす影響について説明できるようにする。</li> </ul>	観察、発言、プリント、定期テスト	2
	結婚生活と健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心身の発達と結婚生活の関係について説明できるようにする。</li> <li>・結婚生活を健康的に送るために必要な考え方や行動をあげることができるようにする。</li> </ul>	観察、発言、プリント、定期テスト	1
11月	結婚生活と健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心身の発達と結婚生活の関係について説明できるようにする。</li> <li>・結婚生活を健康的に送るために必要な考え方や行動をあげることができるようにする。</li> </ul>	観察、発言、プリント、定期テスト	1
	中高年と健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年をとることともなう心身の変化には、どのようなものがあるか説明できるようにする。</li> <li>・中高年期を健やかに過ごすための社会的な取り組みについて説明できるようにする。</li> </ul>	観察、発言、プリント、定期テスト	2
	第2回考査	実施しない		
12月	医薬品とその活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医薬品の正しい使用方法について説明できるようにする。</li> <li>・医薬品の安全性を守る取り組みについて例をあげて説明できるようにする。</li> </ul>	観察、発言、プリント、定期テスト	2
	第3回考査	実施しない		
1月	医療サービスとその活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さまざまな医療機関の役割について説明できるようにする。</li> <li>・医療サービスを受けるときの留意点をあげることができるようにする。</li> </ul>	観察、発言、プリント、定期テスト	2
	保健サービスとその活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健行政の役割について例をあげて説明できるようにする。</li> <li>・保健サービスの活用の例をあげることができるようにする。</li> </ul>	観察、発言、プリント、定期テスト	1
2月	保健サービスとその活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健行政の役割について例をあげて説明できるようにする。</li> <li>・保健サービスの活用の例をあげることができるようにする。</li> </ul>	観察、発言、プリント、定期テスト	1
	さまざまな保健活動や対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間機関や国際機関などの保健活動や対策について説明できるようにする。</li> </ul>	観察、発言、プリント、定期テスト	2
3月	まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後期の内容の復習をする。</li> </ul>	観察、発言、プリント、定期テスト	1
	第4回考査	平均60点以上		

大島海洋国際高等学校 令和2年度 家庭基礎 年間授業計画

教 科： 家庭 科 目： 家庭基礎 単位数： 2単位  
 対象学年組： 第2学年A組～B組  
 教科担当者： (A組：宮内) (B組：宮内) (組： ) (組： )  
 使用教科書： 第一学習社 「新版 家庭基礎 とともに生きる・持続可能な未来をつくる」  
 使用教材： 第一学習社 「最新 生活ハンドブック 家庭 資料&成分表」

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	【課題学習】 ガイダンス 家庭基礎を学ぶにあたって 青年期を生きる	高校生として、家庭科を学ぶ目的を知らせ、どのような視点で学ぶかを理解させる。	・授業態度、授業プリント提出(興味・関心) ・実習態度、課題レポート提出(創意・工夫)	6h相当
		ライフステージや発達課題について知らせ、青年期における課題を理解させる。		
		自立に向けて、自分を見つめ、これからの人生を見通し、他者とかわりながら、ともに生きることを理解させる。		
5月	【課題学習】 経済生活を営む 私たちの暮らしと経済	経済的自立を目指す上で、生活の営みに必要な経済の基本的知識や収支の構成を知らせ、家計管理の重要性を理解させる。	・授業態度、授業プリント提出(興味・関心) ・実習態度、課題レポート提出(創意・工夫)	8h相当
		家計を取り巻く、税金や社会保険について知らせ、収支のバランスや一人暮らしのやりくりについて理解させる。		
		消費者として、消費生活の変化、契約や購入方法について知らせ、その多様性による問題点を理解させる。		
		支払い方法の多様化による消費者問題を理解させる。		
6月	【課題学習】 被服の機能と材料	さまざまな消費者トラブルの事例を知らせ、生活情報の収集や活用について考えさせる。	・授業態度、授業プリント提出(興味・関心)	6h相当
		消費者の意見、自覚、行動が社会を変える力になることを理解させる。		
		被服の機能や起源について知らせ、さまざまな民族衣装や衣文化について理解させる。		
		被服素材やその性能について理解させる。		
7月	【登校授業】 被服製作 手作りMyマスク(ミシン縫い)	ミシン縫いの技術習得を目的とし、短時間で作品を完成させる。	・授業態度、授業プリント提出(興味・関心) ・定期考査(知識・理解) ・実習態度、課題レポート提出(創意・工夫) ・作品提出(技能)	2
		今、自身の生活に必要な布小物を製作させる。		2
8月				
9月	【通常授業】 被服製作 手芸体験「刺し子」 (手縫い)	手縫いの手法を活かし、オリジナルの装飾モチーフを刺し子で縫い描く。	・授業態度、ノート提出(興味・関心) ・定期考査(知識・理解) ・実習態度、レポート提出(創意・工夫) ・作品提出(技能)	2
		伝統的な刺し子技法を体験させ布小物(コースター)を完成させる。		2
				2

10月	次世代をはぐくむ 子どもの発達	子どもの心身の発達や保育について理解させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度、授業プリント提出（興味・関心）</li> </ul>	2
	乳幼児の生活	子どもの遊びの意義や児童文化財について理解させる。		2
		子育て支援や福祉を通して地域社会のかかわりを知らせる。		2
				2
	子育て支援と福祉			
11月	食べる 人の一生と食事 栄養と食品	食生活に関心を持ち、食事の重要性と、その現状を理解させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度、授業プリント提出（興味・関心）</li> <li>・実習態度、記録レポート提出（創意・工夫）</li> <li>・実習出席（技能）</li> </ul>	2
		栄養素のはたらきについて理解させる。（五大栄養素について）		2
				2
				2
12月	食生活をデザインする 栄養バランスのよい食事	栄養を満たす食べ方を知らせ、献立を作成する力を身につけさせる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度、授業プリント提出（興味・関心）</li> <li>・実習態度、記録レポート提出（創意・工夫）</li> </ul>	2
				2
				2
1月	第1回調理実習「和食 献立」 食品の選択と保存	調理の基本や技法について理解させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度、授業プリント提出（興味・関心）</li> <li>・実習態度、記録レポート提出（創意・工夫）</li> <li>・実習出席（技能）</li> </ul>	2
		和食（日本料理）の特徴について理解させ、実習させる。		2
		食品の選択と衛生について、必要な知識を身につけさせる。		2
2月	第2回調理実習「中華 献立」 持続可能な社会をめざして 人の一生と住まい	中華料理の特徴を理解させ、実習させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度、授業プリント提出（興味・関心）</li> <li>・実習態度、課題レポート提出（創意・工夫）</li> <li>・課題作品提出（技能）</li> </ul>	2
		衣食住のまとめとして消費生活と環境問題について考えさせる。		2
		住宅における基本的な機能を知らせ、実際に「一人暮らしのお部屋探し」をシュミレーションをしてみる。		2
3月	これからの生活を考える	衣食住を通して、生活にまつわる自己設計を考えさせる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度、授業プリント提出（興味・関心）</li> <li>・定期考査（知識・理解）</li> <li>・実習態度、課題レポート提出（創意・工夫）</li> </ul>	2

年間授業計画様式例

大島海洋国際高等学校 令和2年度 外国語（英語） 総合英語 年間授業計画

教 科：英語 科 目：総合英語 単位数：4単位

対象学年組： 第2学年A組～B組)

教科担当者： (A組発展：山田拓真) (A組標準：大橋いづみ) (B組発展：大橋いづみ) (B組標準：山田拓真)

使用教科書： ( NEW ONE WORLD Communication II (教育出版) Learners' English Grammar (CHART INSTITUTUE) Learners' 総合演習 (CHART INSTITUTUE)

使用教材： フレーズで英単語3000 (浜島書店)

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	<p>【WEB授業】 NEW ONE WORLD Communication II Lesson1 Ambassador of World Peace</p> <p>文の種類 現在時制・過去時制</p>	<p>①未知の語を推測したり、サクラに関する背景知識を利用しながら読もうとしている。</p> <p>②日本人にとってのサクラの存在意義についてまとめ、簡潔に表現できる。</p> <p>③日本人にとってのサクラの存在意義や世界に広がるサクラについて、聞いたり読んだりしたことが理解できる。</p> <p>④現在完了形、関係副詞の用法について理解している。</p> <p>⑤時制について理解している。</p>	ワークシート	WEB10
5月	<p>【WEB授業】 NEW ONE WORLD Communication II Lesson1 Ambassador of World Peace</p> <p>未来表現</p> <p>NEW ONE WORLD Communication II Lesson2 Dog as Human Companions</p> <p>完了形</p>	<p>①未知の語を推測したり、サクラに関する背景知識を利用しながら読もうとしている。</p> <p>②日本人にとってのサクラの存在意義についてまとめ、簡潔に表現できる。</p> <p>③日本人にとってのサクラの存在意義や世界に広がるサクラについて、聞いたり読んだりしたことが理解できる。</p> <p>④現在完了形、関係副詞の用法について理解している。</p> <p>⑤未来表現について理解している。</p> <p>①相手に効果的に伝わるように考えながら話をしている。</p> <p>②イヌと人間との歴史的な関係について、簡潔に表現できる。</p> <p>③英語の音声的な特徴に注意しながら、聞くことが出来る。</p> <p>④形式主語it、過去完了形、現在分詞の分詞構文を理解している。</p> <p>⑤完了形について理解している。</p>	ワークシート	WEB10
6月	<p>【WEB授業】 NEW ONE WORLD Communication II Lesson2 Dog as Human Companions</p> <p>完了形</p> <p>NEW ONE WORLD Communication II Lesson3 The Past, Present, and Future of Umbrellas</p> <p>助動詞 I 助動詞 II</p>	<p>①相手に効果的に伝わるように考えながら話をしている。</p> <p>②イヌと人間との歴史的な関係について、簡潔に表現できる。</p> <p>③英語の音声的な特徴に注意しながら、聞くことが出来る。</p> <p>④形式主語it、過去完了形、現在分詞の分詞構文を理解している。</p> <p>⑤完了形について理解している。</p> <p>①傘について知りえた情報を用いながら、積極的に情報や意見を相手に伝えようとしている。</p> <p>②傘に対する国民性の違いや、傘の歴史と将来どのような傘が使われるようになるか考えてみる。</p> <p>③対話や討論において、相手の意見を聞き、相手の意図する考えを理解できる。</p> <p>④SVC(= that節または疑問詞節)/SVC(=現在分詞や過去分詞)、SV(O)O(=if/whether節)を理解している。</p> <p>⑤助動詞について理解している。</p>	ワークシート	WEB10
7月	<p>【WEB授業】 NEW ONE WORLD Communication II Lesson3 The Past, Present, and Future of Umbrellas</p> <p>助動詞 I 助動詞 II</p>	<p>①傘について知りえた情報を用いながら、積極的に情報や意見を相手に伝えようとしている。</p> <p>②傘に対する国民性の違いや、傘の歴史と将来どのような傘が使われるようになるか考えてみる。</p> <p>③対話や討論において、相手の意見を聞き、相手の意図する考えを理解できる。</p> <p>④SVC(= that節または疑問詞節)/SVC(=現在分詞や過去分詞)、SV(O)O(=if/whether節)を理解している。</p> <p>⑤助動詞について理解している。</p>	ワークシート 小テスト	WEB10
8月	<p>【WEB授業】 NEW ONE WORLD Communication II Lesson3 The Past, Present, and Future of Umbrellas</p> <p>助動詞 I 助動詞 II</p>	<p>①傘について知りえた情報を用いながら、積極的に情報や意見を相手に伝えようとしている。</p> <p>②傘に対する国民性の違いや、傘の歴史と将来どのような傘が使われるようになるか考えてみる。</p> <p>③対話や討論において、相手の意見を聞き、相手の意図する考えを理解できる。</p> <p>④SVC(= that節または疑問詞節)/SVC(=現在分詞や過去分詞)、SV(O)O(=if/whether節)を理解している。</p> <p>⑤助動詞について理解している。</p>	ワークシート 小テスト 定期考査	WEB10
9月	<p>【以降は通常授業】 NEW ONE WORLD Communication II Lesson4 Different Ways to Enjoy Art Museums</p> <p>文の型</p>	<p>①芸術作品について積極的に討論に参加し、話し合われている内容を理解しようとしている。</p> <p>②美術作品に秘められた謎や美に対する考え方等を通して、お気に入りの美術作品に出会うことが大切であることを理解する。</p> <p>③文章を読んで芸術作品に秘められた謎や芸術家について理解できる。</p> <p>④SVOC(=現在分詞または原形不定詞)/SVOC(=過去分詞)/形式目的語itを理解している。</p> <p>⑤文型について理解している。</p>	ワークシート 小テスト 定期考査	10

10月	NEW ONE WORLD Communication II Lesson5 How Climate Changes Are Affecting Us  受動態 I 受動態 II	①友達と気候の変化について積極的に話し合い、意見の共通点や相違点を理解しようとしている。 ②日本に限らず、世界の気候の変化が人類に及ぼす影響について理解するとともに、個人的に気候の変化にどのように対応できるかについて知る。 ③本文に書かれている事実を的確に捉え、情報や要点を正しく理解できる。 ④seem+to不定詞/to不定詞の完了形(to have+過去分詞)/It+seems (appears) など+that節/過去完了形を理解している。 ⑤受動態について理解している。	ワークシート 小テスト 定期考査	10
11月	NEW ONE WORLD Communication II Lesson6 English Textbooks from Around the World  不定詞 I 不定詞 II	①本文から読み取れる情報を理解し、積極的にまとめようとしている。 ②世界のさまざまな国や地域の英語の教科書を読み、日本のものとの違いを理解する。 ③国や地域により、教科書の在り方が異なることについて理解できる。 ④倒置構文/強調構文〈It is (was) ~that(who)... 〉/動名詞の受け身(being+過去分詞)/助動詞+完了形を理解している。 ⑤不定詞について理解している。	ワークシート 小テスト 定期考査	10
12月	NEW ONE WORLD Communication II Lesson 7 The Hayabusa Project  動名詞 分詞 I	①説明の方法を工夫しながら、相手に正確に伝わるように話そうとしている。 ②読んだ内容を適切にまとめ、聞き手に伝わるように表現できる。 ③本文を読み、「はやぶさ」プロジェクトについて書かれている事実や考えを理解できる。 ④関係代名詞の非制限用法/関係代名詞whose/前置詞+関係代名詞/関係副詞where, whenの非制限用法を理解している。 ⑤動名詞、分詞について理解している。	ワークシート 小テスト 定期考査	10
1月	NEW ONE WORLD Communication II Lesson8 The origin of Santa Claus  分詞 II 比較 I	①読んだ内容についてまとめ、相手に効果的に伝わるように書こうとしている。 ②読んだ内容を適切にまとめ、相手に伝わるように、表現を工夫しながら適切に表現できる。 ③サンタクロースの起源やさまざまな出来事、サンタクロースが意味するものについて理解できる。 ④仮定法過去の復習/仮定法過去完了/さまざまな譲歩の表現/同格を表すthatを理解している。 ⑤分詞、比較について理解している。	ワークシート 小テスト 定期考査	10
2月	NEW ONE WORLD Communication II Lesson9 The Only Japanese on the Titanic  比較 II	①本文から読み取れる情報を理解し、積極的にまとめようとしている。 ②タイタニック号の悲劇を知り、乗船していた日本人への評価とその人の生き方を理解する。 ③論点を明確にし、相手の考えに対する自分の考えを簡潔に表現できる。 ④分詞構文(現在分詞)の復習/付帯状況を表すwith(with+名詞句+修飾語句)/分詞構文(過去分詞)を理解している。 ⑤比較について理解している。	ワークシート 小テスト 定期考査	10
3月	NEW ONE WORLD Communication II Lesson10 Agriculture Is Changing  関係詞 I	①本文に書かれている日本の農業に関する論点や根拠を明確にしなが、積極的に読もうとしている。 ②日本の農業の特長をとらえ、日本のみならず、世界でも評価される理由について、音声や文章からも理解する。 ③日本の農業の良い点と課題について簡潔に表現できる。 ④進行形の受け身/whichの非制限用法/未来進行形/未来完了形を理解している。 ⑤関係詞について理解している。	ワークシート 小テスト 定期考査	10

年間授業計画様式例

大島海洋国際高等学校 令和2年度 外国語(英語) 異文化理解 年間授業計画



教科：英語 科目：異文化理解 単位数：1単位

対象学年組：第2学年A組～B組

教科担当者：(A組発展：山田拓真) (A組標準：大橋いづみ) (B組発展：大橋いづみ) (B組標準：山田拓真)

使用教科書：( )

使用教材：(Learners' English Grammar (CHART INSTITUTUE) Learners' 英語総合演習 (CHART INSTITUTUE) Welcome to Tokyo (Intermediate) (東京都教育委員会))

	指導内容	科目異文化理解の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	課題、授業なし	なし	アンケート 【関心・意欲・態度】	2相当
	【課題】 自分に関心がある異文化のテーマを考える	自分に関心がある異文化のテーマを考える		
5月	【課題】 Welcome to Tokyoに目を通す	①日本文化について概観しながら、異文化についても考える。 ②絵やイラストを頼りに、英文を類推しながら読む。	積極的に取り組んでいるか【関心・意欲・態度】 授業中の発問に対する回答【関心・意欲・態度】	2相当
6月	【課題】 助動詞Ⅰ 助動詞Ⅱ  【WEB授業】 Welcome to Tokyo Prologue Ramen	①与えられた文法を用いて、表現しようとする意欲がある。 ②積極的に相手に理解してもらおうというコミュニケーションへの関心がある。 ③与えられた文法や単語を用いて、表現することができる。 ④情報や考えを正しく理解できる。 ⑤言語の特性の違いや、文化の違いなどの背景を理解しようとしている。	文法の問題が正しく解けているか、 【知識・理解】 積極的に取り組んでいるか【関心・意欲・態度】 授業中の発問に対する回答【関心・意欲・態度】	2相当 + 2相当
7月	【通常授業】 Welcome to Tokyo Prologue Ramen  【WEB授業】 助動詞Ⅰ 助動詞Ⅱ  第1回考査	①与えられた文法を用いて、表現しようとする意欲がある。 ②積極的に相手に理解してもらおうというコミュニケーションへの関心がある。 ③与えられた文法や単語を用いて、表現することができる。 ④情報や考えを正しく理解できる。 ⑤言語の特性の違いや、文化の違いなどの背景を理解しようとしている。	文法の問題が正しく解けているか、 【知識・理解】 積極的に取り組んでいるか【関心・意欲・態度】 授業中の発問に対する回答【関心・意欲・態度】 考査の出来 【理解】	2 + 2相当
8月	【課題】 Welcome to Tokyo Ramen  【WEB授業】 文の型	①与えられた文法を用いて、表現しようとする意欲がある。 ②積極的に相手に理解してもらおうというコミュニケーションへの関心がある。 ③与えられた文法や単語を用いて、表現することができる。 ④情報や考えを正しく理解できる。 ⑤言語の特性の違いや、文化の違いなどの背景を理解しようとしている。	文法の問題が正しく解けているか、 【知識・理解】 積極的に取り組んでいるか【関心・意欲・態度】 授業中の発問に対する回答【関心・意欲・態度】	3相当
9月	【以降通常授業】 Welcome to Tokyo Ramen	①与えられた文法を用いて、表現しようとする意欲がある。 ②積極的に相手に理解してもらおうというコミュニケーションへの関心がある。 ③与えられた文法や単語を用いて、表現することができる。 ④情報や考えを正しく理解できる。 ⑤言語の特性の違いや、文化の違いなどの背景を理解しようとしている。	文法の問題が正しく解けているか、 【知識・理解】 積極的に取り組んでいるか【関心・意欲・態度】 授業中の発問に対する回答【関心・意欲・態度】 考査の出来 【理解】	3

			【理解】	
	文の型・完了形			
10月	Welcome to Tokyo Train and Subway Systems 不定詞	①与えられた文法を用いて、表現しようとする意欲がある。 ②積極的に相手に理解してもらおうというコミュニケーションへの関心がある。 ③与えられた文法や単語を用いて、表現することができる。 ④情報や考えを正しく理解できる。 ⑤言語の特性の違いや、文化の違いなどの背景を理解しようとしている。	文法の問題が正しく解けているか。 【知識・理解】 積極的に取り組んでいるか【関心・意欲・態度】 授業中の発問に対する回答【関心・意欲・態度】	3
11月	Welcome to Tokyo Etiquete in Japan 動名詞	①与えられた文法を用いて、表現しようとする意欲がある。 ②積極的に相手に理解してもらおうというコミュニケーションへの関心がある。 ③与えられた文法や単語を用いて、表現することができる。 ④情報や考えを正しく理解できる。 ⑤言語の特性の違いや、文化の違いなどの背景を理解しようとしている。	文法の問題が正しく解けているか。 【知識・理解】 積極的に取り組んでいるか【関心・意欲・態度】 授業中の発問に対する回答【関心・意欲・態度】 考査の出来 【理解】	3
12月	Welcome to Tokyo Edo-Komon 分詞	①与えられた文法を用いて、表現しようとする意欲がある。 ②積極的に相手に理解してもらおうというコミュニケーションへの関心がある。 ③与えられた文法や単語を用いて、表現することができる。 ④情報や考えを正しく理解できる。 ⑤言語の特性の違いや、文化の違いなどの背景を理解しようとしている。	文法の問題が正しく解けているか。 【知識・理解】 積極的に取り組んでいるか【関心・意欲・態度】 授業中の発問に対する回答【関心・意欲・態度】 考査の出来 【理解】	3
1月	Welcome to Tokyo Rakugo 関係詞	①与えられた文法を用いて、表現しようとする意欲がある。 ②積極的に相手に理解してもらおうというコミュニケーションへの関心がある。 ③与えられた文法や単語を用いて、表現することができる。 ④情報や考えを正しく理解できる。 ⑤言語の特性の違いや、文化の違いなどの背景を理解しようとしている。	文法の問題が正しく解けているか。 【知識・理解】 積極的に取り組んでいるか【関心・意欲・態度】 授業中の発問に対する回答【関心・意欲・態度】	3
2月	Welcome to Tokyo Somei-yoshino 仮定法	①与えられた文法を用いて、表現しようとする意欲がある。 ②積極的に相手に理解してもらおうというコミュニケーションへの関心がある。 ③与えられた文法や単語を用いて、表現することができる。 ④情報や考えを正しく理解できる。 ⑤言語の特性の違いや、文化の違いなどの背景を理解しようとしている。	文法の問題が正しく解けているか。 【知識・理解】 積極的に取り組んでいるか【関心・意欲・態度】 授業中の発問に対する回答【関心・意欲・態度】	3
3月	Welcome to Tokyo Grener Tokyo 時制の一致その他	①与えられた文法を用いて、表現しようとする意欲がある。 ②積極的に相手に理解してもらおうというコミュニケーションへの関心がある。 ③与えられた文法や単語を用いて、表現することができる。 ④情報や考えを正しく理解できる。 ⑤言語の特性の違いや、文化の違いなどの背景を理解しようとしている。	文法の問題が正しく解けているか。 【知識・理解】 積極的に取り組んでいるか【関心・意欲・態度】 授業中の発問に対する回答【関心・意欲・態度】 考査の出来 【理解】	3

年間授業計画様式例

東京都立大島海洋国際高等学校 令和2年度 教科水産 科目 総合実習 年間授業計画

教 科 : 水 産 科 目 : 総合実習 単位数 : 3単位

対象学年組 : 第2学年 B組

教科担当者 : 教科担当者: 佐藤真郷、倉澤 聡、今西弘憲、磯貝大介、北原あゆみ、片桐康佑、橋本昇、小坂 聡、鈴木雅代、遠藤梨沙、佐々木 学

使用教科書 :

使用教材 : 社会スポーツセンター 潜水技術検定テキスト

	指導内容	科目の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月				
5月	【課題学習】 1. スクーバダイビング 第1章 ダイビングの概要 第2章 ダイビングの物理 第3章 ダイビングの生理	水産・海洋に関する総合的な知識と技術を習得させる上で、安全に重きを置いた活動を行うことを理解させる。 潜水の歴史及び潜水適性、潜水の種類を理解させる。 「ゲージ」に関する物理的現象及びダイビング活動が人体に及ぼす影響について理解させる。	「知識・理解」 潜水技術検定の過去問を解かせ提出する。	9 相当
6月	【課題学習】 第4章ダイビング機器 第5章ダイビング技術	各種潜水機器の設備・器具の取り扱いを理解させる。 スクーバ機材の説明と機材のセッティングについて理解させる。 スキンおよびスクーバダイビングにおける潜降法及び浮上法等について理解させる。	「知識・理解」 潜水技術検定の過去問を解かせ提出する。	15 相当
7月	【課題学習】 潜水技術検定対策	8月下旬に実施される全国水産高等学校長協会「潜水技術検定2級」合格に向けて学習させる。	「知識・理解」 検定試験	課題 3 相当 実技 14 WEB 13 相当
	スクーバダイビング実習	スクーバダイビングにおける基本的な知識・技術を習得させるとともに潜水技術検定2級合格レベルの技術を習得させる。	「関心・意欲・態度」 「授業への参加意欲・態度」などの観察による	
7月	【WEB授業】 1. スクーバダイビング 第1章 ダイビングの概要 第2章 ダイビングの物理 第3章 ダイビングの生理 第4章ダイビング機器 第5章ダイビング技術	水産・海洋に関する総合的な知識と技術を習得させる上で、安全に重きを置いた活動を行うことを理解させる。 潜水の歴史及び潜水適性、潜水の種類を理解させる。 「ゲージ」に関する物理的現象及びダイビング活動が人体に及ぼす影響について理解させる。 各種潜水機器の設備・器具の取り扱いを理解させる。 スクーバ機材の説明と機材のセッティングについて理解させる。 スキンおよびスクーバダイビングにおける潜降法及び浮上法等について理解させる。	「技能・表現」 授業中に配布するワークシートの作成やレポートの提出による	
			「思考・判断」	
8月				
9月	スクーバダイビング実習及び「ゲージ」実習	スクーバダイビングにおける基本的な知識・技術を習得させるとともに潜水技術検定2級合格レベルの技術を習得させる。【海洋実習含む】	「関心・意欲・態度」 「授業への参加意欲・態度」などの観察による	15
	スクーバダイビング実習及び「ゲージ」実習	スクーバダイビングにおける基本的な知識・技術を習得させるとともに潜水技術検定2級合格レベルの技術を習得させる。【海洋実習含む】		
	スクーバダイビング実習及び「ゲージ」実習	スクーバダイビングにおける基本的な知識・技術を習得させるとともに潜水技術検定2級合格レベルの技術を習得させる。【海洋実習含む】	「技能・表現」 授業中に行う、実技検査等による	
	スクーバダイビング実習及び「ゲージ」実習	スクーバダイビングにおける基本的な知識・技術を習得させるとともに潜水技術検定2級合格レベルの技術を習得させる。【海洋実習含む】	「思考・判断」 授業中の質疑応答等による	
	スクーバダイビング実習及び「ゲージ」実習	スクーバダイビングにおける基本的な知識・技術を習得させるとともに潜水技術検定2級合格レベルの技術を習得させる。【海洋実習含む】		

	スコーバダイビング実習 及びびんが'化'ンガ'実習	スコーバダイビングにおける基本的な知識・技術を習得させるとともに潜水技術検定2級合格レベルの技術を習得させる。【海洋実習含む】	「関心・意欲・態度」 「授業への参加意欲・態度」などの観察による	
10 月	スコーバダイビング実習 及びびんが'化'ンガ'実習	スコーバダイビングにおける基本的な知識・技術を習得させるとともに潜水技術検定2級合格レベルの技術を習得させる。【海洋実習含む】	「関心・意欲・態度」 「授業への参加意欲・態度」などの観察による	12
	スコーバダイビング実習 及びびんが'化'ンガ'実習	スコーバダイビングにおける基本的な知識・技術を習得させるとともに潜水技術検定2級合格レベルの技術を習得させる。【海洋実習含む】	「技能・表現」 授業中に行う、実技検査等による	
	スコーバダイビング実習 及びびんが'化'ンガ'実習	スコーバダイビングにおける基本的な知識・技術を習得させるとともに潜水技術検定2級合格レベルの技術を習得させる。【海洋実習含む】	「思考・判断」 授業中の質疑応答等による	
	スコーバダイビング実習 及びびんが'化'ンガ'実習	スコーバダイビングにおける基本的な知識・技術を習得させるとともに潜水技術検定2級合格レベルの技術を習得させる。【海洋実習含む】		
	スコーバダイビング実習 及びびんが'化'ンガ'実習	スコーバダイビングにおける基本的な知識・技術を習得させるとともに潜水技術検定2級合格レベルの技術を習得させる。【海洋実習含む】		
11 月	一級小型船舶操縦士 問題演習	チャートワークの基本を学び、問題演習に取り組むと共に、具体的な航海計画を立案させる能力を養う。	「関心・意欲・態度」 「授業への参加意欲・態度」などの観察による	12
	第2回考査		「技能・表現」 乗船中に作成するレポートの提出による	
	一級小型船舶操縦士 問題演習 乗船実習（前半）	チャートワークの基本を学び、問題演習に取り組むと共に、具体的な航海計画を立案させる能力を養う。	「思考・判断」 乗船期間を通しての質疑応答等による	
	一級小型船舶操縦士 問題演習 乗船実習（後半）	チャートワークの基本を学び、問題演習に取り組むと共に、具体的な航海計画を立案させる能力を養う。		
12 月	一級小型船舶操縦士 問題演習 乗船実習（後半）	チャートワークの基本を学び、問題演習に取り組むと共に、具体的な航海計画を立案させる能力を養う。	「関心・意欲・態度」 「授業への参加意欲・態度」などの観察による	12
	第3回考査		「技能・表現」 乗船中に作成するレポートの提出による	
	乗船実習及び乗船のまとめ	・乗船にて学習した内容について、P.Pを活用し生徒一人ひとりが体験し習得した知識・技術について主体的にまとめさせる。	「思考・判断」 乗船期間を通しての質疑応答等による	
1 月	乗船実習及び乗船のまとめ	・乗船にて学習した内容について、P.Pを活用し生徒一人ひとりが体験し習得した知識・技術について主体的にまとめさせる。	「関心・意欲・態度」 「授業への参加意欲・態度」などの観察による	9
	乗船実習の体験発表	・乗船にて学習した内容について、P.Pを活用し生徒一人ひとりが体験し習得した知識・技術について主体的に発表する能力を養う。	「技能・表現」 乗船中に作成するレポートの提出による	
	一級小型船舶操縦士 問題演習	チャートワークの基本を学び、問題演習に取り組むと共に、具体的な航海計画を立案させる能力を養う。	「思考・判断」 乗船期間を通しての質疑応答等による	
2 月	一級小型船舶操縦士 問題演習	チャートワークの基本を学び、問題演習に取り組むと共に、具体的な航海計画を立案させる能力を養う。  1級小型船舶操縦士の模擬試験を実施し、本試験に備える。	「関心・意欲・態度」 「授業への参加意欲・態度」などの観察による	9
			「技能・表現」 授業中に配布するワークシートの作成やレポートの提出による	
			「思考・判断」 授業中の質疑応答等による	
3 月	第4回考査		「関心・意欲・態度」 「授業への参加意欲・態度」などの観察による	3
	1級小型船舶操縦士 【筆記試験】	1級小型船舶操縦士の学科試験を実施する。	「思考・判断」 授業中の質疑応答等による	
			「知識・理解」 筆記試験による	

年間授業計画様式例

大島海洋国際高等学校 令和2年度 教科水産 科目小型船舶 年間授業計画

教 科：水産 科 目：小型船舶 単位数：2単位

対象学年組：第2学年B組

教科担当者：(B組：磯貝 ) (O組： ) (O組： ) (O組： ) (O組： ) (F組： )

使用教科書：(小型船舶操縦士学科教本Ⅰ・Ⅱ )

使用教材：(ボート免許学科試験問題集 1級小型船舶操縦士 (一般科目・上級科目))

	指導内容	科目○○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	課題学習 小型船舶船長の心得と遵守事項	安全航海を実現するための基礎知識を理解する	課題の提出 (意欲・関心等)	
5月	課題学習 小型船舶船長の心得と遵守事項	船長が知っておくべき最低限の遵守事項について理解させる。	課題の提出 (意欲・関心等)	
6月	WEB授業 小型船舶船長の心得と遵守事項	課題内容である「安全航海を実現するための基礎知識を理解する」について、改めて授業を行い理解を深める。	確認小テストの実施	
7月	WEB授業・通常授業 小型船舶船長の心得と遵守事項 第1回考査	課題内容である「船長が知っておくべき最低限の遵守事項について理解させる。」について、改めて授業を行い理解を深める。	定期考査の実施	2
8月	通常授業 (都内授業) 交通の方法	海上衝突予防法・海上交通安全法・港則法(海上3法)を学び、船舶の交通の方法について基礎知識を身に付ける。	授業状況 (意欲・関心・態度) 定期考査	6
9月	【以降は通常授業】 交通の方法	海上衝突予防法・海上交通安全法・港則法 (海上3法) を学び、船舶の交通の方法について基礎知識を身に付ける。	授業状況 (意欲・関心・態度) 定期考査	2
	運航一般	船舶の特性や気象、機関について理解を深める	授業状況 (意欲・関心・態度) 定期考査	8

10月	運航一般 上級運航 I	船舶の特性や気象、機関について理解を深める チャートワーク、航海計器、気象についてより詳しく知識を深める。	授業状況（意欲・関心・態度） 定期考査 授業状況（意欲・関心・態度） 定期考査	4 4
11月	上級運航 I	チャートワーク、航海計器、気象についてより詳しく知識を深める。	授業状況（意欲・関心・態度） 定期考査	7
12月	上級運航 II	機関についてより詳しく知識を得ると共に、トラブルシューティング等も身に付ける。	授業状況（意欲・関心・態度） 定期考査	6
1月	上級運航 II	機関についてより詳しく知識を得ると共に、トラブルシューティング等も身に付ける。	授業状況（意欲・関心・態度） 定期考査	5
2月	問題演習	3月に行われる学科修了試験に向けて過去問演習や模擬試験を行う。	授業状況（意欲・関心・態度） 定期考査・模擬試験	5
3月	問題演習	3月に行われる学科修了試験に向けて過去問演習や模擬試験を行う。	授業状況（意欲・関心・態度） 定期考査・模擬試験	5

年間授業計画様式例

大島海洋国際高等学校 令和2年度 教科 水産 科目 海洋環境 年間授業計画

教 科 : 水 産 科 目 : 海洋環境 単位数 : 2 単位  
 対象学年組 : 第 2 学年B組 )  
 教科担当者 : (B組 : 倉澤 聡)  
 使用教科書 : 海文堂 「海洋環境」  
 使用教材 : ( )

	指導内容	科目の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4 月	【課題学習】 第1章 海洋環境管理 第1節 海洋環境管理の概要 第1 地球環境における海洋の役割 第2 海洋環境問題の歴史	海洋環境を学ぶ意味、海洋環境の課題を理解する	課題提出により評価	8 相当
5 月	【課題学習】 第1章 海洋環境管理 第1節 海洋環境管理の概要 第3 海洋環境管理の将来展望 第4 持続可能な水産資源利用のために	海洋環境を学ぶ意味、海洋環境の課題を克服・改善する方策を考察する	課題提出により評価	8 相当
6 月	【Web授業】 第1章 海洋環境管理 第2節 海洋環境の保全 第1 海の構造	授業なし  海と陸の分布に偏りがある、一般的な海の名称を理解する。  海底の地形が複雑であることを理解する。  日本近海のプレートの名称を理解する。  塩分の表記のうち、現在主流である実用塩分であることを学習する。	・授業中の発問に対する回答【意欲・態度】	6
7 月	【Web授業】 第1章 海洋環境管理 第2節 海洋環境の保全 第1 海の構造	海洋におけるpHやDOの意味を理解する 第1回考査  食物連鎖と食物網の違いを理解する	・授業中の発問に対する回答【意欲・態度】	5
8 月	【Web授業】 第1章 海洋環境管理 第2節 海洋環境の保全 第1 海の構造	海中における生物の分布が層で大まかに分類できることを学習する	・授業中の発問に対する回答【意欲・態度】	2
9 月	【以降は通常授業】 第1章 海洋環境管理 第2節 海洋環境の保全 第2 地球環境の変化	気候変動と海洋環境との関連性を学習する  地球温暖化と海洋酸性化の被害について考察する  エルニーニョ現象による気候変動の仕組みを学習する  化学物質による汚染の例を理解し、それをなくすための対策を考察する	・授業中の発問に対する回答【意欲・態度】 ・ワークシートへの記入【関心・意欲・態度】 ・授業課題（レポート作成）の評価【思	1 0

		<p>生物の多様性が消失しつつある現状を理解し、その対策を考察する。</p>	<p>【意欲・関心】</p>	
10月	<p>第1章 海洋環境管理 第2節 海洋環境の保全 第3節 海洋汚染の現状 第3節 陸水環境の保全 第1 陸水における環境要因</p>	<p>海洋汚染の定義を考察し、国連の定義と照らし合わせる。</p> <p>放射能による汚染の被害を理解させる</p> <p>河川構造を実例を示しながら理解する</p> <p>湖沼の構造と違いを理解する</p>	<p>・授業中の発問に対する回答【意欲・態度】</p> <p>・ワークシートへの記入【関心・意欲・態度】</p> <p>・授業課題（レポート作成）の評価【思考力・意欲・関心】</p>	8
11月	<p>第1章 海洋環境管理 第2節 海洋環境の保全 第3節 陸水環境の保全 第1 陸水の環境保全</p>	<p>一斉帰省のため授業なし</p> <p>第二回考査 陸水の汚染状況を水道水など身近な例を示すことで理解を深める</p> <p>病原性大腸菌による被害発生例を示す</p> <p>河川の環境保全方法を紹介し、各自で新たな対策を考察する</p> <p>河川の環境保全方法を紹介し、各自で新たな対策を考察する</p>	<p>・授業中の発問に対する回答【意欲・態度】</p> <p>・ワークシートへの記入【関心・意欲・態度】</p> <p>・授業課題（レポート作成）の評価【思考力・意欲・関心】</p>	8
12月	<p>第1章 海洋環境管理 第4節 海洋環境等関係法規 第1 国際条約</p>	<p>条約と法律の違いを理解する</p> <p>第3回考査</p> <p>代表的な条約である国連海洋法条約の目的と概要を理解する</p> <p>環境に関するいくつかの条約を紹介し、その目的と名称を学習する 気候変動枠組み条約、モントリオール議定書</p> <p>環境に関するいくつかの条約を紹介し、その目的と名称を学習する マールポール73/78条約、海洋投棄規制条約</p>	<p>・授業中の発問に対する回答【意欲・態度】</p> <p>・ワークシートへの記入【関心・意欲・態度】</p> <p>・授業課題（レポート作成）の評価【思考力・意欲・関心】</p>	8
1月	<p>第1章 海洋環境管理 第4節 海洋環境等関係法規 第2 我が国の環境に関する主な法律</p>	<p>一斉帰省中のため授業なし</p> <p>環境に関するいくつかの条約を紹介し、その目的と名称を学習する 生物多様性条約、ラムサール条約</p> <p>日本における環境に関する法律を理解する 環境基本法と環境影響評価法</p> <p>日本における環境に関する法律を理解する 海洋汚染防止法、水質汚濁防止法</p>	<p>・授業中の発問に対する回答【意欲・態度】</p> <p>・ワークシートへの記入【関心・意欲・態度】</p> <p>・授業課題（レポート作成）の評価【思考力・意欲・関心】</p>	6
2月	<p>第1章 海洋環境管理 第4節 海洋環境等関係法規 第2 我が国の環境に関する主な法律 第2章 水産・海洋関連産業と環境保全 第1節 漁業・船舶と環境保全 第1 廃棄漁具とゴーストフィッシング</p>	<p>日本における環境に関する法律を理解する 海岸法、河川法、自然再生推進法、海洋基本法</p> <p>廃棄漁具による水産資源への悪影響を説明する</p> <p>ゴーストフィッシングの言葉の意味を理解する</p>	<p>・授業中の発問に対する回答【意欲・態度】</p> <p>・ワークシートへの記入【関心・意欲・態度】</p> <p>・授業課題（レポート作成）の評価【思考力・意欲・関心】</p>	6
3月	<p>第2章 水産・海洋関連産業と環境保全 第1節 漁業・船舶と環境保全 第2 船舶運航と環境保全</p>	<p>船舶運航が海洋環境に及ぼす影響を紹介する</p> <p>第4回考査</p> <p>船舶のバラスト水の言葉の意味を理解する</p>	<p>・授業中の発問に対する回答【意欲・態度】</p> <p>・ワークシートへの記入【関心・意欲・態度】</p> <p>・授業課題（レポート作成）の評価【思考力・意欲・関心】</p>	7